

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

月刊メルディア
VOL.34
TAKE FREE

障がい者を応援

大矢真那

ヒールアップハウス

布施博が訊く

辻安全食品×布施博

あやなんがいく

パレット×篠崎彩奈

パラアスリート・米澤諒×篠崎彩奈

人気連載エッセイ

水越けいこの「M size／はじまり」

MELDIA | 2020 OCT. VOL.34

月刊MELDIA VOL.34 2020年8月25日発行(毎月1回25日発行) 第34号 通巻34号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA
GROUP

同じ家は、つくらない。



メルディアグループ
<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

メルディアグループ
公式Instagramアカウント
完成事例公開中!「#メルディアグループ」で検索
@meldia_group



Healuphouse

Harebare

Masana Oya



Drink



Begoma cookie



Neko chigura



Whole grain madeleine



Yuzu socola



Zakka



Cookie



Caramel sand

みんなが愛する街で

みんなと一緒に暮らしたい

「地域で共に暮らす」を

実践する地域福祉の場



Begoma cookie



埼玉県川口市にある特定非営利活動法人ヒールアップハウスは「お互いの個性を尊重し社会参加を目指す」を理念にして、障がいのある人たちが社会参画しながら「地域で暮らす」ことを支援する活動をしている団体です。

同法人を利用する障がいのある人たちが作ったお菓子や雑貨、地域産品を利用した食品などを販売するイベント「晴れ晴れマルシェ」が開催されました。

地域の人たちに人気だというイベントを訪ねて、特定非営利活動法人ヒールアップハウスの代表理事・石崎美智さん、就労継続支援B型事業所「晴れ晴れ」の所長・椎木芳江さんにお話を伺いました。



Yuzu jelly

来店プレゼント / PRESENT

直営店「晴れ晴れ」への来店時に
本誌・月刊MELDIAを持参した読者
のうち先着10名様に「ベーゴマ
クッキー」をプレゼントします。
※来店時に必ず本誌を持参してください。
※数に限りがあります。

先着
10名様



晴れ晴れ
(就労継続支援 B 型事業所)
埼玉県川口市北園町 12-20-101
TEL / 048-269-8288
<https://harebare.org/>



特定非営利活動法人
ヒールアップハウス
埼玉県川口市北園町 12-20-101
TEL / 048-269-8288
<https://healuphouse.org/>



川口鑄物職人の手により
1枚1枚作られた焼き型で、
ひとつひとつ手作業で焼きます。

就労支援 B 型事業所
晴れ晴れ / 所長
椎木 芳江さん
しいぎよしえ

大矢 真那
おおや まさな

特定非営利活動法人
ヒールアップハウス
代表理事
石崎 美智さん
いしざき みち



地域に親しまれる恒例の催事
久々の開催に安堵の声が多数

大矢 「晴れ晴れマルシェ」ですが、毎月開催して
いると聞いていましたが、今回は数か月ぶりの
開催になったようですが？

石崎 毎月、第3木曜日に開催することになって
いました。新型コロナウイルス感染症の影響が
懸念されたので、開催するのをしばらく控えて
いました。

大矢 そうだったんですね。
椎木 今回、感染症対策を万全に行いながら、よ
うやく開催することができました。

大矢 平日の昼間なのでお客さんが多いという
印象でした。久々に開催してみても、お客さんたち
の反応はどうでしたか？

椎木 私たちは、「晴れ晴れマルシェ」が地域の人
たちにそれほど浸透していかないのではないかと
思っていました。でも、いざ開催してみたら、

「心配していたんだよ」とか「みんな変わりが
ない？」「元気にしていた？」と、多くのお客さんが
声を掛けてくれました。私たちが想像していた
以上に、このイベントが地域の人たちに認知さ
れていたんだなあと思いました。

大矢 認知をされていただけではなくて、地域
の人たちは皆さんのことを気に掛けてくれてい
たということですね。

石崎 開催するのをお休みしている期間はあつ

たものの、今日まで続けてきて良かったなと感
じて嬉しくなりました。

大矢 雑貨、お菓子、パン、食品など、種類がかな
り豊富でしたが、販売しているものは利用者
(※)さんが作っているんですか？

石崎 ほとんどがそうですね。
大矢 お菓子などは、原材料からこだわって作っ
ているそうですが。

石崎 可能な限り、埼玉県内で生産された材料
を使うようにしています。

大矢 それはなぜですか？

石崎 地域で暮らしていきたいからこそ、地域
で生産されたものを使いたい、地域の人たちと
関わっていきたくて、考えるからです。

事業所ごとの特色を生かして
地域で共に暮らすを体現する

大矢 3つの事業所を運営していると聞いてい
ますが、それぞれどんな活動をやっているのかを
お聞きしたいと思います。

石崎 まずは「晴れ晴れ」ですが、就労継続支援
B型事業所になっていて、パンや焼き菓子の製造
をしています。「ベーゴマクッキー」もここで
作っています。

大矢 さっき店頭で見ましたが、パンもクッキー
もとても美味しそうでした。私は焼き菓子が大
好きなので、とても興味を湧きました。

石崎 「にちにち」は、雑貨などの食品以外のもの
を製造しています。

大矢 かわいい雑貨が多くて、同行の女性スタッ
フが「かわいい」を連発していました。

石崎 「のびのび」は地域活動支援センターとし
て機能していて、障がいのある人たちに「生活訓
練」をしてもらう場所になっています。

大矢 「生活訓練」とは何ですか？

石崎 例えば、病院から退院したばかりの人に向け
て生活のリズムを取り戻すための支援を行ったり、
周囲とのコミュニケーションが苦手な人に向けて意
識疎通のための練習をする場所になっています。

大矢 イメージできました。ところで、話は戻り
ますが、「ベーゴマ」って何ですか？

石崎 この川口市って、溶けた鉄を鑄型(いがた)
に流し込んで作る「鑄物」の生産が盛んな地域で
した。そこで鉄製のコマの玩具を作っていたんで
すが、それが「ベーゴマ」です。

大矢 知りませんでした。

石崎 新しいお菓子を作ろうと考えていた時に、
このベーゴマをモチーフにして何か作れるので
はないかと思いつきました。それで、鑄物職人に
お願いして焼き菓子の型を作ってもらったんで
す。その型で「ベーゴマクッキー」を焼いています。

大矢 地元産の原材料を使って、地元の職人が作
る型で焼き上げるだなんて、まさに「地域で暮ら
す」というのを体現している感じですね。

石崎 そうですか。ありがとうございます。

一般財団法人メルディア

MELDIA

おかげさまで「一般財団法人メルディア」は設立2周年を迎えることができました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2020年8月現在、選考会を経て選ばれた3名の若者に対しての支援を行っています。そのうちの1人、湘南ベルマーレU-18の田中聡選手が湘南ベルマーレTOPチームへの昇格(プロ契約)が内定しました。



ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰も人生は一度しかないものです。

■ 財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F
電話 03-5381-3213
URL <https://meldia.org/>
MAIL org@gf-meldia.com

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



01 事業内容

- 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧ください。



※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

その、一度限りの人生の夢の実現を、メルディアグループの住宅をお求めになるお客様と同じように、障がいのある人、経済的に恵まれない人、多様性のある多くの人たちの人生においても、「夢」を実現していただくための一助となれることを目標に、これからも当財団の社会貢献事業を進めて参ります。

障がい者を応援

特定非営利活動法人ヒールアップハウス

いろいろな物が売っていて
お買い物が楽しい!



その人らしい生き方ができる
より良い人間関係を構築する

大矢 イベントを継続的に開催することで、利用者さんに何か良い傾向が見られたという事例などがあれば教えてください。
椎木 お客様から商品に対して質問をされることあるんですね。その時に「これは私が作ったんですよ」から始まって、利用者さんとお客さんとで会話を交わしている場面を見ることが多くなりました。そういうのを傍から見ていると嬉しくなります。

お買い物はこちらから



hare bare
saitama

hare bare
ONLINE SHOP
<https://shop.harebare.org/>



石崎 お客様と会話をすることから始めて、周囲の人たち、地域の人たちとコミュニケーションをする機会が増えていくことで、相互の理解が深まっていくことになると思います。
大矢 最後にりましたが、この先の展望などあれば聞かせてください。
椎木 毎週木曜日を「晴れ晴れの日」ということにして、週ごとに毎回テーマを変えて、地域のみなさんに楽しんでもらえるような企画を考えていきたいと思っています。
石崎 障がいのある人たちに、自身が暮らす地域の中で、どうすれば地域の人たちとの間に良い人間関係が構築できるのか、いかに楽しく暮らせるか、どうやってたらその人らしい生き方ができるか、それを一緒に追及し続けていきたいと考えています。

取材後記

商品に地域の人たちが作る地元産の原材料を使うこと、器具も地域の職人が作るものを使用すること、地元のお土産を創り出すこと、なぜそここだわりのか、その理由が分かりました。

石崎さんと椎木さんがこだわることにおいて、障がいのある人たちと地域の人たちとの関わりを深めようとする意図があることに気がきました。

人が人らしく生きるためには、自分以外の周囲の人たちとの関わりを深め、より良い関係を構築していくことでもあるだろうと、改めて考えさせられる取材になりました。取材/大矢真那



「地域のみなさんと楽しみたい」と
話すお二人の笑顔が素敵です!

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をいたううえで人的距離を確保して取材を行いました。取材の前に取材陣全員の健康状態の問診と体温計測を行い、手指の消毒およびうがいを実施しました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

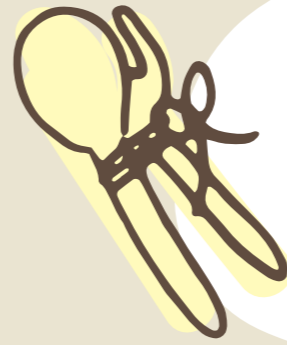


辻安全食品株式会社
東京都杉並区荻窪 2-41-12
TEL / 03-3391-6261
https://tsuji-a.com/



※低アレルゲン食品/食品衛生法による規定で、アレルギーを引き起こす要因になるとされる「アレルギー特定原材料」を含まないで製造されている食品のこと。

食しよく



を見直して
生活の質を豊かにする
健康と食生活との
関係を考えてみる



アレルギーを引き起こすとされる「アレルゲン」は、植物に由来するもの、化学物質に因るもの、環境に因るものなど実に様々だ。

近年では「アレルギー」も「アレルゲン」も普通に聞く言葉だが、僕が子どもの頃は「アレルギー」という言葉を聞くことさえ少なかったような気がする。

「アレルギーに関する研究が盛んに行われるようになって、まだ30年くらいしか経っていない」と語るのは辻安全食品の辻幸一郎氏。なるほど、そういうことだったか。

食物の摂取によって引き起こされる「食物アレルギー」に着目し、「低アレルゲン食品」の提供に取り組む理由を辻氏に訊いた。



体に良いだけの食品製造から
食の安全を守る食品へシフト

布施 低アレルゲン食品(※)を多く扱っているようですが、なぜ現在のこのようなラインナップにしようと思ったんですか？

辻 父が創業した頃は「体に良い」とされる食品を扱っていたんですけど、近年になって食物の摂取によって引き起こされるとする「食物アレルギー」に着目して、それに対応する商品の製造や販売を手掛けるようになりました。

布施 食物アレルギーにしても、他のアレルギーにしても、僕が子どもの頃は「アレルギー」っていう言葉さえ聞かなかったような気がするんですけど。

辻 確かにそうですね。食物の摂取によって引き起こされるとする「食物アレルギー」の研究や報告が行われるようになって、まだ30年くらいしか経っていないとも言われています。

布施 甲殻類に因るアレルギーっていうのは割と耳にすることがあるけれど、特定の食品を摂ることによって起るアレルギーもあるよね。

辻 小麦、牛乳(乳製品)、卵を摂取することによって起るアレルギーもあります。特定の化学物質や、いわゆるハウスダストが原因となることもあるようです。

布施 食物アレルギーを持つ子どもがいる親からしてみれば、小麦、牛乳、卵なんかを与えられないとすれば「どうすれば良いのか？」って頭を悩ますことになるんだろうなあ。

辻 そう思います。もちろん、食物アレルギーに悩む一般の人たちに向けた食品だけでなく、病院であるとか、国内の航空会社の機内食向けだとかにも「食物アレルギー対応食」の納入をしています。

布施 病院や航空会社にも採用されているのだとしたら、それだけ信頼性が高いものを作っているということになるわけだ。

辻 食物アレルギー対応機内食に関していえば、納入を始めてから8年が経過しました。この間に何も問題が起ることもなく、継続して納入を続けさせてもらっています。



毎朝、味噌汁を摂ることを心掛けるだけでも良い、日々摂取する食べ物に配慮することで、より健康的な生活が送れるはずですよ。

辻安全食品株式会社
代表取締役
辻 幸一郎さん
つじ こういちろう

布施 博
ふせ ひろし



食生活と環境とを見直すこと 食と身体と心の密接な関係性

布施 以前に、食生活を見直すことで発達障がいや精神障がいのある人たちの一部に起こる問題行動の「頻度が低減した」とか「改善した」という話を聞いたことがありました。

辻 そういふ研究をされている人もいて、私も実際に「改善した」という話を聞いたことがあります。

布施 有機栽培とか無農薬栽培とかで生産された野菜や穀物を進んで摂ることで改善されるのではないかと話でした。

辻 私も、私たちの会社も、その考え方に着目しています。法律の規制があつて「効く」ですとか「治る」とかまでは言及できないので、あくまでも個人的な意見ですが「改善される傾向にあるのではないか」とは思いますね。

布施 「食の安全」を守るための商品開発であるとか、食品の提供だけでなく、子どもたちの体質

改善を目的にしたキャンプを開催するという活動もやっているのですが？

辻 障がいのあるなしに関わらず、共同で何かをやる、周囲とコミュニケーションを取るのが苦手な子どももいます。自然の中で身体を動かしたり、誰かと一緒に何かをするということ、「苦手」としている部分を克服してもらいたいという意図で3泊4日という日程でのキャンプをやっています。

布施 そのキャンプに参加した子どもたちにか良い傾向などは見られますか？

辻 コミュニケーションが苦手だったという子どもも、他の子どもたちと一緒に何かをすることで、自分から周囲の人たちに声を掛けられるようになったという例はありましたね。

布施 キャンプとなると、周りのみんなまで協力して何かをやることも多いもんね。「コミュニケーションを取る機会が必然的に増えるわけだ。」
辻 キャンプという自然に囲まれたシチュエーションの中で「身体を動かす」とか「周囲と共同作業をする」というのが良い傾向を生んでいるのかもしれない。

現状の改善を諦めないことが 可能性を拓くことにつながる

布施 こうして話を聞いてみて、アレルギー改善のための食品を開発して多くの人たちに提供する

るだけでなく、日々摂取する食品の成分や質を見直すことの重要性を発信し続けている理由がよく分かりました。

辻 障がいのあるなしに関わらず、自身に何か困難なことがあるのだとすれば、それを改善するための行動をすること、周囲の人や家族が改善のために手を差し伸べることが必要になってくるのだらうと思います。

布施 確かにそうだ。
辻 「食の安心と安全」という観点と、「現状を改善することを諦めないで欲しい」という部分を多くの人たちにに向けて情報発信しています。

布施 何事も「諦めないことが重要」だということを知って欲しいと？

辻 「改善したい」とか「改善しよう」という意思を当事者や周囲の人が持ち続けていないと改善は果たせないと思います。

布施 なるほど。最後になりましたが、今後の展望などを聞かせてください。

辻 生活習慣病の予防に繋がる可能性がある食品を開発したいですね。そして、もちろんこの先も、安心して食べられる安全な食品を提供する企業であり続けたいと思っています。

取材後記

「食品の製造と販売を行う企業の使命は、食の安全と安心を守り、人々が健康的な生活を謳歌するために寄与する努力を惜しまないこと」だと熱弁を振るう辻氏。

また、「アレルギーの改善だけに限らず、現状を改善するための努力を諦めないで欲しい」という言葉には強い信念が感じられた。

溢れんばかりの熱意と信念を込めて世に送り出している食品群が、アレルギーに悩む多くの人たちに光明を与えるだけでなく、企業や病院などからも支持されている理由になっているのだらうと容易に想像ができた。

取材／布施博

Onlineshop

辻安全食品株式会社
オンラインショップ
<https://www.allergy-food.jp/>



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材の前に取材陣全員の健康状態の問診と体温計測を行い、手指の消毒およびうがいを励行しました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)



総合人材サービス企業の

グループ会社として

障がいのある人たちの

雇用とキャリアを創る



株式会社パレット

東京都新宿区

篠崎彩奈

社会進出を望む障がいのある人たちの数が年々増えているのだといいます。また、国の方針に沿って障がいのある人たちの雇用したいとする企業も多くなっているそうです。

就労を希望する障がいのある人たちに向けての「支援」だけでなく、障がいのある人たちの雇用増を求める企業に対しても「後援（サポート）」をしている会社があると聞きました。

就労環境を整えたサテライトオフィスを設置し、そこを拠点として障がいのある人たちと企業との双方を繋ぐための各種サービスを提供するだけでなく、地方の雇用創出の意味を含めた多極的な事業を展開している株式会社パレットでお話しを伺いました。

障がいのある人の雇用を創出 企業には知見の提供と提案を

篠崎 サテライトオフィス(※1)を拠点にして障がいのある人たちと企業との双方をサポートしているのですが。

有田 はい。私たちが提供している福祉サービスのお話しをする前に、障がいのある人たちの雇用を促進するための「障害者雇用促進法」について説明させていただきます。まず、この法律の中で、企業に課せられている努力義務に「法定雇用率」というのがありますが、それはご存知ですか？

篠崎 はい。概略は知っています。

有田 この法定雇用率が2021年から引き上げられる(※2)ことが決まっているので、企業には障がいのある人たちの雇用数を増やす努力が一層求められることになりました。

篠崎 そうでしたか。

有田 障がいのある人たちが雇用したいとする企業側からすれば、法定雇用率の達成を目指したいと考えてはいても、「障がいのある人たちがどうやって募集すればいいのか」「障がいのある人たちにどんな仕事をやってもらえばいいのか」という部分で、採用に対して二の足を踏んでいる企業が多いというのが現状です。

篠崎 なるほど。

有田 障がいのある人たちが持つそれぞれの特性に応じた適切な業務の「切り出し」や、障がいのある人たちが就労するにあたってのサポート体制の構築が課題になっています。

篠崎 障がいのある人たちの採用や就労に対する経験が少ないと、採用すること自体、二の足を踏んでしまう企業もあるでしょうね。

有田 一方、就職を希望する障がいのある人たちからすれば、自身の適性や能力などのパフォーマンスを十分に発揮できる企業に就職したいと考えている人も多いです。

篠崎 障がいのある人たちに向けた「支援」だけでなく、企業に対して「後援」をしているということですか。

有田 はい、そうです。障がいのある人たちと企業との双方のニーズに応えるサービスを提供しています。



株式会社パレット
東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビルディング37F
TEL / 03-6380-0125
<https://crpalette.co.jp/>



※1 / サテライトオフィス(=satellite office)とは企業の本社や本部から離れた場所に設置されたオフィスのこと。
※2 / 現在の法定雇用率は2.2%とされているが2021年からは2.3%へと引き上げられる。

複合要因を加味し地方に設置 通勤時の負担軽減にも繋げる

篠崎 茨城県水戸市にサテライトオフィスを設置しているのですが、都心や都心近郊ではなく地方に事業所を置いた理由を教えてください。

有田 都心部を離れると障がいのある人たちに向けた仕事が少ない傾向にはあるんですが、障がいのある人たちの中には都心部への長時間の通勤をすることが困難な人もいます。郊外エリアの主要駅から徒歩でも通える範囲内にサテライトオフィスを置くことで、通勤の負担を軽減できるのではないかと考えました。

篠崎 通勤しやすくなることで、出勤に対するハードルはかなり下がるような気がします。

有田 はい。それだけではなく、サテライトオフィスを地方に置くことで、その地域の雇用創出と労働人口の増加にも寄与できるのではないかと意図もありました。

篠崎 複合的な要素を盛り込んだ結果、都心ではなく敢えて地方への進出を図ったということでしょうか。

有田 全国各地で同様の事業を展開しようと考えていますが、その第一弾が水戸市だったということになります。

篠崎 そのサテライトオフィスで障がいのある人たちにどんな支援を行っていますか？

障がいのある人たちを支援し

企業の社会的責任も後援する

篠崎 企業に対してのサポート内容についても教えてください。

有田 障がいのある人たちが雇用することに対して「法的雇用率の達成のため」という部分が注視されがちですが、CSR(※3)の実現のために障がいのある人たちが雇用する取り組みが行われるようになってきました。

篠崎 そういう風潮があるようですね。

有田 でも、これまでに障がいのある人たちが雇った経験がないと、どうやって障がいのある人たちにアプローチすればいいのか、どんな仕事を担当してもらえばいいのか、それが分からないという企業もあります。

篠崎 確かに。

有田 そうした企業に対して、障がいのある人たちが雇用するために必要な業務の「切り出し」の部分をサポートしています。障がいの特性によっては担当業務が見付からない場合もありますが、その時はこちらから業務を提供することもあります。

篠崎 いろんな側面からサポートができるように考えられているんですね。最後に、これからの展望などを聞かせてください。

有田 関東一円の郊外エリアに多くのサテライトオフィスを開設していきたいと思っています。

取材後記

障がいのある人たちの中には「自律的に社会へと進出したい」「仕事をしたい」と望む人が多いようですし、一方で企業も「障がいのある人たちが雇用したい」と考えているようです。

前者と後者、双方の利害を一致させるためと地方における雇用創出に寄与するためという多面的で多面的な取り組みが「サテライトオフィス」という形に結実したようです。

これからも、障がいのある人たちが社会進出と社会参画をするための支援と、彼らが持つ特性や個性を磨いて才能や技術を発揮できる機会を創出し続けて欲しいと思います。取材／篠崎彩奈

有田 「キャリア形成」のためのサポートをしています。また、パソコンを使ったデータ入力などの業務を担っていただいています。IT機器の使用に慣れていただくために、障がいのある人たちのそれぞれの特性や仕事の練度に応じた、段階を踏んだ支援プログラムを実践しています。自身のペースで業務を行いながらステップアップして欲しいですからね。

篠崎 その他の支援には何がありますか？

有田 「定着支援」です。私たちには障がいのある人たちに継続して就労をして欲しいという思いがあります。地域の企業を始め、サテライトオフィスの支援員やカウンセラーと協力して総合的なフォローアップやアフターケアができるように心掛けています。

絵の具を混ぜるのに使用する「パレット」のように「多様な色が混ざり合えるように」という意味を込めて社名が名付けられたと います。

株式会社パレット
代表取締役
有田 竜徳さん
ありた たつ のり

AKB48/チームA
篠崎 彩奈
しのざき あやな

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしながら人的距離を確保して取材を行いました。取材の前に取材陣全員の健康状態の問診と体温計測を行い、手指の消毒およびうがいを行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

※3 / CSR (=Corporate Social Responsibility) とは「企業の社会的責任」と訳され、企業が社会に与える影響に対する責任を持ちながら社会の持続的な発展に寄与すべきとする考え方。

※編注 / 記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。



はじまり

自身の作品を振り返ってみる 息子に向けた楽曲のはじまり

これまでの音楽活動の中でダウン症のある息子・麗良(れいら)をモチーフにした楽曲をいくつかりリリースしてきました。今回、この連載を書くにあたって、それらの曲を改めて聴き直してみることにしました。

まずは、「together」から。これは息子のことを想って作った最初の曲になりました。この曲を作ったのは1994年。息子がまだ1歳9か月で、母親としても「新米」だった頃の作品です。

「ねえ聞いて 友達のようにいつまでも澄んだ瞳で話そう」という言葉から始まります。

曲調、編曲、どちらも穏やかで、その先に待ち受けていた私と息子との激闘の日々を全く予感させ

母親からみた子どもへの思い 子どもからみた親への気持ち

病弱だった幼少期を乗り越え、多くの人の善意に支えられながら幾多の苦難を克服して、小学校から中学校へと息子が進学した頃にリリースしたのが「boy」です。

これは男の子を持つ母親に共通の悩みなのだと思いますが、その頃の私は中学生になった息子と「どう接していけばいいのか」「どう向き合えばいいのか」と、母親として何が正しいのかを模索する時期にもなっていました。

面影や仕草には幼さを残しながらも、これから成長期を迎える男の子と母親との何気ない日常を切り取ったイメージの曲です。

せることのない「希望」や「思い」に溢れる曲です。

現在(いま)の私から当時の自分を客観的に見てみると、すごく純粹だったのだなあと感じます。

この曲を作る過程で、当時のプロデューサーから「障がいのある息子さんを持っているんだから、その辺りの描写があってもいいのではないか?」というアドバイスがありました。でも私は、そのアドバイスに対して「母親が自分の子どもに向けた想いの核になる部分は、障がいのあるなしには関係ないのでは?」と返しました。結局は、プロデューサーも私の考えに賛同してくれることになり、「together」を世の中に送り出すことができました。

過去の作品を自身で評価するのはおかしいですが、現在の私には書けないストレートな作品になっていると感じます。思い出さずとも思い入れのある大切な曲でもあるので、今でも歌うことが折り返

作詞をする作業には想像という「フィクション(物語)」を用いることもありますが、この曲は「ありのままの日常」をストレートに表現しているような印象があります。

私よりもかなり歳の若いプロデューサーを迎えて出来た曲が「僕の気持ち」です。実はこのプロデューサーには息子と同じダウン症を持つ弟さんがいます。アーティストとプロデューサーという関係以上に、共に「ダウン症を持つ家族がいる」という部分で分かり合えることが多い「仲間」という気がします。

このプロデューサーと一緒に作った「僕の気持ち」は、これまでの「親から子ども」という観点とは逆の「子どもが思う親への気持ち」や「子どもから家族への思い」を表現した曲になっていると思います。

気になった人は、曲と同名を冠したミニアルバム「僕の気持ち」がありますので、ぜひ聴いていただくと嬉しく思います。

そして現在、久しぶりのリリースとなるミニアルバム「Re:love you」を鋭意制作中です。

他のメディアではタイトル名を伏せていますが、月刊MELDIAの読者にだけ、どこよりも早くお知らせしておきます。

現状でお伝えできるのはタイトルのみとなりますが、リリースの日が決まったら改めてお知らせしたいと思います。



Keiko Mizukoshi
シンガーソングライター
水越けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を行っている。

あります。

この「together」から数年後、息子が5歳になるくらいの頃に作詞家・作曲家の伊藤薫さんと共作したのが「You are my life」です。前曲と同じモチーフとしては、これが2作目となります。

「たった一秒でいい、あなたより長く生きたい」というフレーズがラストメッセージになっています。ここに込められているのは、「障がいのある子どもに対する母親としての願い」という意味もあります。でも、それ以上に母親として誰でもが持っているはずの「自分の子どものことを想う気持ち」を表現しました。

自分の子どもが何歳になろうとも「子どもは子ども」だと思つ、親としての普遍的な愛情の部分を伝えたいという気持ちがありました。

タイトルと同名の楽曲を作詞と作曲している最中ですが、「息子への思いを含めた作品」になりそうです。

これまでと同じモチーフでありながら少しだけ違う部分があるとすれば、最初から「息子をモチーフにしよう」と思って作るようになったのではないということです。

母親が息子のことを想っているうちに自然と湧いてきた心情を描いているような感じだと言えはイメージが伝わるでしょうか。

同じテーマやモチーフを用いて曲作りに望んでも、その時に置かれている環境や背景によってスタイルが変わります。でも、私には「ずっと変わらないもの」があります。それは私から息子への愛情の部分なのだと思います。



水越けいこ「僕の気持ち」絶賛発売中!





米澤 寛 さん

米澤 しのぶ さん



練習場所のひとつでもある佐倉市の岩名運動公園の広場にある坂をアスリートならではのスピードで駆け上がる米澤諒さん。

Ryo Yonezawa



株式会社エスプール
東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル6F
TEL / 03-6859-5599
<https://www.spool.co.jp/>



※1 チャレンジドオフィスくら／障がいのある人たちに就労の場を提供することを目的として千葉県佐倉市役所庁内で行われている取り組み。
※2 ジョブコーチ／職場適応援助者。障がい特性や個性を踏まえ専門的な支援を行う。厚生労働大臣が定める所定の研修を修了した者を指す。

競技と仕事の両立を目指して 企業とアスリート契約を締結

篠崎 米澤さんがエスプールさんとアスリート雇用契約を結ぶまでの経緯を教えてください。
米澤諒選手(以下、米澤) 高校を卒業してから佐倉市千葉県の「チャレンジドオフィスくら(※1)」で2年間働いていました。ここで働きながら就職先を探していました。その頃に出会ったのがエスプールでした。
父・米澤寛(以下、寛さん) 「チャレンジドオフィスくら」には最大で2年間しか勤めることができません。年限の2年が経って、もしも仕事が見つからなくても、陸上競技は続けさせてあげたい

と考えていました。
母・米澤しのぶ(以下、しのぶさん) 陸上競技を継続しながらも、社会に出て他の人たちと「共に働く」ことも経験して欲しいという気持ちが私にはありました。
篠崎 陸上競技と仕事を両立できる仕事を探していたわけですね。
米澤 はい、そうです。
しのぶさん 「諒にできる仕事がある会社」と「職場にジョブコーチ(※2)がいる会社」というのを前提にして就職先を探していました。
寛さん なかなか条件に合致する就職先が見つかりませんでした。そんな中でエスプールさんに会いました。

篠崎 そうでしたか。エスプールさんの対応はどのような感じでしたか？
しのぶさん 諒の陸上競技での活躍に興味を持ってくださっただけでなく、「どんな仕事ならできますか？」と聞いてくれたんです。そのうえで、以前に「チャレンジドオフィスくら」でしていたような仕事を社内から切り出してくれるということでした。
寛さん アスリート雇用契約で入社することになりましたが、もし競技を続けることができなくなったとしても仕事だけは続けさせて欲しいという希望を出しました。それらの条件や希望を受け入れてくれたのがエスプールさんだったということになります。

NEW STAR

知的障がい者陸上界に 現れたニュースター 家族と企業と地域の 支援を受けながら輝く



東京オリンピックとパラリンピックの開催を控えた現在、スポーツ全般はもちろん、アスリートたちに対する関心の高まりが見えます。

経済的な問題に悩むことなく練習に専念できるように、アスリートらを自社や系列会社で社員として雇い入れるなどをして、バックアップとサポートを行う企業も増えているようです。

各種スポーツの中でも富に脚光を浴びているのが、障がいがありながらも健闘し活躍するパラアスリートたちです。

2018年に行われた「関東パラ陸上選手権大会」の800m競技でアジア新記録を打ち立てた選手がいます。それが、パラアスリートの米澤諒さん(エスプール所属)です。



パラアスリート
米澤 諒さん
よねざわりょう

パラアスリート・米澤諒 × 篠崎彩奈

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材の前に取材陣全員の状態の問診と体温計測を行い、手指の消毒およびうがいを行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)



株式会社エスプールプラス
千葉わかばファーム／農園長
永井 誠 さん ながい まこと

競技も業務も真面目にこなす活躍を誇らしく思う仲間たち
篠崎 普段は、系列のエスプールプラスさんが運営する「わーくはびねす農園」で働いているということですが、どんな仕事をしているんですか？
米澤 ビニールハウスの中の清掃、共用部分の除草作業、送迎バスの清掃、農園の草取りなどをやっています。
篠崎 バスの清掃は得意ですか？
米澤 はい！ 得意です！
篠崎 頼もしいなあ。米澤さんの仕事ぶりはどうですか？
永井 とにかく、「真面目だ」という一言に尽きる



NEW STAR

わーくはびねす農園／千葉わかばファーム
千葉県千葉市若葉区谷当街 895
TEL / 043-312-2131

パラアスリートとの雇用契約 会社の内外に波及する効果も

なぜ、米澤さんとアスリート雇用契約を結ぶことになったのか？ をエスプールさんに聞いてみました。

篠崎 米澤さんの活動をサポートしようと思った理由を教えてください。
エスプール人事部（以下、人事部） 私たちはグループ内の企業も含めて、障がいのある人たちの就労を支援するというお手伝いをしてきました。支援の幅をさらに広げていきたいと考えていた矢先に、佐倉市役所の福祉課の担当者から米澤くんのことを聞きました。米澤くんのアスリートとしての才能と活躍ぶりを知るにつれ、是非とも私たちが力になりたいと考えました。

篠崎 米澤さんの練習時間の確保と、ご両親の希望を叶えるために新たな仕事を切り出したりと工夫をしたことも多かったと聞いています。
人事部 一般的なアスリート契約の場合、仕事はせずに練習にだけ専念できる環境を提供する場合がございます。でも、ご両親の希望である「きちんと働いて社会人としての経験を積んで欲しい」という部分も叶えたいと思いました。仕事と競技との両立ができるよう、米澤くんが担当する仕事を既存の業務の中から切り出しました。また、練習時間を確保するために仕事に従事する時



感じですね。
篠崎 米澤さんに対して、職員として心がけていることがあったら教えてください。
永井 勤務時間や業務の量を調整して、競技活動と仕事を両立できるように配慮をしています。パラアスリートとして契約している2人には専属のジョブコーチを配置して、体調管理やメンタルケアを行いながら万全のサポート体制が取れるようにしています。
篠崎 現在の活躍を見て、どう感じますか？
永井 米澤くんが頑張っているところを見るのは、一緒に働く職場の仲間としてすごく嬉しいですし、活躍を誇らしく思います。

間の設定などを行いました。

篠崎 米澤さんの他に、もうひとりのパラアスリートと契約をしていると聞いていますが、エスプールさんが企業としてパラアスリートをサポートする意味はどんなところにありますか？
人事部 CSR（※）の部分で「社会的責任を果たす」という意味もあります。また、仲間であるパラアスリートの活躍を他の社員たちが応援することで、社内全体の一体感や社員のモチベーションの向上と、それに伴った会社全体の成長に繋がるはずだと考えました。
篠崎 社外にも社内にも良い傾向が生まれるだろうと考えたわけですね。
人事部 当初に想定していた以上の良い効果が得られていると思います。



AKB48・チームA
篠崎 彩奈
しのざき あやな

取材後記

トレーニングに使っているという運動公園と、業務に就く農園との2ヶ所で取材しました。どちらの場所も自然に溢れていて、とても良い環境でした。
真剣にトレーニングに励む米澤さんの姿を見て、「真面目だ」という職場での評価を聞いて、私と同年代の人が頑張っているのをすごく誇らしく感じました。
コロナ禍の状況で思うようなトレーニングができていないかもしれませんが、米澤さんならきっと、逆風など物ともせずに良い成績を残してくれるだろうと思います。
取材／篠崎 彩奈



株式会社エスプールプラス
東京都千代田区神田須田町1-25
JR神田万世橋ビル17階
TEL / 03-6859-6555
https://plus.spool.co.jp/



※編注／記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

※ CSR (=Corporate Social Responsibility) / 「企業の社会的責任」と訳され、企業が社会に与える影響に対する責任を持ちながら社会の持続的な発展に寄与すべきとする考え方。

コロナ禍が生活に影を落とす

苦境に立たされる障がい福祉



困窮を極める

当事者と支援者
情報を寄せて

くれた人に聞く

これまでに本誌の取材に協力してくれた人たちから困難な状況についての情報が寄せられることが少なくない。今回、改めて複数の人たちと連絡を取って、直面する問題を取材した。

——まずは、重度の身体障がいのあるAさんに匿名を条件に話を聞いた。
編集部 コロナ禍の現状で困っていることがあるのですが？

Aさん 自律的に身体を動かすことが難しいので、生活全般でヘルパーさんに介助をお願いすることが必要になります。介助の時にはどうしても

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による、いわゆる「コロナ禍」の状況が一向に

改善されていない。緊急事態宣言と外出自粛要請は解除されたが、予断を許さない状況が続いているのは否めない。

連日連夜、各メディアによって新型コロナウイルス感染症の拡大と、その影響による混乱が報じられている。苦境に立たされている社会の状況は多く報じられるものの、障がいのある人たち、その支援をする福祉事業所、そして福祉関係者のことに言及するメディアは多くない。

多くの人たちの暮らしに影を落とすコロナ禍だが、さらに深刻な状況に陥っている障がいのある人たちと福祉事業所の現状を取材した。



「密」の状態が避けられません。そうになると、自身のリスクとヘルパーさんのリスクを考えると、しまつて、介助をお願いするのを躊躇してしまふ感じですね。
編集部 でも、通院する時とか、どうしてもヘルパーによる介助が必要ですよ？
Aさん 通院する時は仕方ないですが、今は外出を控えるようにするしか方法がありません。
——福祉事業所の施設長・Bさんは利用者の送迎に関する事で悩みがあるという。
編集部 送迎で何か問題があるそうですが？
Bさん 行政から「送迎車内での感染を防ぐために1回に乗車する人数を制限して欲しい」という要請がありました。それを遵守するために、送迎をする職員が利用者さんの自宅と事業所との間を往復する回数が増えたりもしています。そのせいで、事業所の中で実働する職員の数が足りていません。
編集部 支援にあたる職員数の不足は福祉サービスの質にも影響しますね。
Bさん 職員の数が増えなくなると、利用者さんたちへの十分な支援が行き届かない可能性があるという部分がある種の悩みです。職員たちも「利用者さんたちのために」と頑張ってくれていますが、自助努力にも限界があります。

今回、取材に応じてくれた人たち以外からも多くの情報が寄せられている。次号以降も引き続き取り上げていきたい。

(編集部)

知って安心!

心配無用

信託契約と信託関係人



Yokohama Sogo Law Office

YSLO

横浜綜合法律事務所

弁護士/鈴木心

1987年東京都出身。中央大学法学部、明治大学法科大学院修了。2016年弁護士登録。2018年より横浜綜合法律事務所において交通事故、不動産問題を中心に様々な案件を取り扱う。2020年同事務所内で独立。

信託契約に要する費用

遺言や任意後見を補完する財産の管理活用制度の一つである民事信託を紹介してきましたが、民事信託を利用するのにどの程度の費用が掛かるかは最も気になる点でしょう。

信託に関しては、信託を取り扱う銀行、税理士や弁護士などに相談するケースが多いと思われ

ます。銀行については、サービス内容や預けている資産で費用が異なることがあります。また、銀行が

「家族信託」として取り扱っている商品は一定の条件が整った場合にのみお金を払い戻す内容のサービスを指すことが多く、これまで取り上げてきた柔軟な民事信託（家族信託）と内容が異なる可能性があることにも注意が必要です。

弁護士に依頼する際の流れと費用についてですが、信託契約を設計するにあたって、相談、提案書作成、信託契約書の作成、契約書作成後のフォローという流れになります。

1 相談段階

30分から60分の法律相談料を無料としている法律事務所が多いです。信託に詳しくない弁護士

もいるので、まずは電話で信託に関する相談に対する対応が可能かどうかを聞いたうえで相談日時を決めることをお勧めします。

2 信託契約段階

必要性を感じたら、信託の設計と支援を依頼します。意向や要望を聞いて、税金や相続トラブル等のリスクを検証して信託スキームを作成する作業で、信託財産の評価額の1%程度をコンサル報酬とする法律事務所が多いです。

3 信託契約書の作成

定型なものから複雑なものもあるため一概には言えませんが、信託契約書の作成費用として少なくとも15万円は掛かると思います。

また、将来的なトラブル回避のために信託契約書を公正証書で取り交わしておくべきだと思います。そのため、公証人に支払う手数料や実費などが別途必要になることがあります。

信託関係人の報酬について

信託をした場合に関係者の中で報酬が発生する可能性があるのは、「信託財産の管理を行う」受託者です。また、信託の設計によっては、他の関係者に対しても報酬が発生場合があります。

これらの関係者への信託報酬について、信託契約書に額や算定方法が定められるのが通常ですが、長期に渡る信託の場合にはトラブルが発生する可能性もあることから、その定め方には留意する必要があります。

1 受託者に対する報酬

受託者を信頼できる親族に頼む場合に「無報酬で良い」と申し出る場合が多いのですが、受託者は善管注意義務（※）や帳簿作成義務などの重い

義務が課されること、長期の期間に及ぶこと、その後の翻意を回避する必要もあることから、信託報酬の有無については慎重に検討する必要があります。費用の定め方については、成年後見人および後見人等の報酬の基準を参考にすることがあり、これによると、信託財産の金額にもよりますが基本報酬は2万円程度となります。

2 弁護士は受託者になれない？

実は、信託法上では報酬を得る目的で営業として行う信託は禁じられているため、（諸説争いがありますが）弁護士は、受託者になれないともされています。もともと、委託者としては、せっかく信頼できる

弁護士を見付けて信託を頼んだにも関わらず、信託の設定後に弁護士の監督が及ばないのであれば、安心して信託設定をすることはできません。そこで、弁護士は、受託者に対する監視と監督を担う受益者代理人や信託管理人または監督人として、設計した信託に関わるのが相当だとされています。

3 受益者代理人制度

受益者代理人は、受益者のために受託者を監視および監督する権限だけでなく、受益者を代理して信託の変更など、信託に関する意思決定をする権限を有します。

受益者代理人は、受益者を支援または保護する最も重要な役割を担い、例えば、未成年者や意思表示ができない障がいのある人にとっては、信託という難しい制度の中で適切な判断を委ねることができ、受託者への監督も可能です。

4 弁護士への報酬

受託者に対する報酬と同様に、成年後見人および後見人等の報酬の基準を参考にすることが考えられます。もともと、受託者に対する報酬や、後見制度と併用する場合には後見人に対する報酬も発生するようであれば、高額な費用が毎月発生する可能性があるため、信託契約書に協議で報酬額を変更できる規定を設けておくべきでしょう。



横浜綜合法律事務所

神奈川県横浜市中区日本大通11番地
横浜情報文化センター11階
TEL / 045-671-9521
http://www.breeze.gr.jp/



※善管注意義務／「善良な管理者の注意義務」の略。



社会福祉法人 咲福社会
街かどカフェ につこにつこ 店長
森 貴子さん
もりたかこ

社会福祉法人 咲福社会
理事長
松島 肇さん
まつしまはじめ

布施 博
ふせひろし

社会福祉法人 咲福社会×布施博



「地域のちからで、もう一度、農業に息吹を」耕作放棄地を未然に防ぐ仕組みをつくるため私たちは、群馬県みどり市の山間部で27アールの土地から、大吟醸に使われる酒米を育てはじめました。周りの人々とのかわり、ここから生まれた作物は、様々にかたちを変えます。

「27 a kome soap」は酒米と、群馬産の絹（うるおい成分）を主に用い余分なものをいっさい入っていない石けんです。自然が育んだゆたかな恵がいらぬ油分を吸着しながらうるおいを与え使うたびハリのあるお肌にととのえます。

27 a kome soap

転職で福祉の道に進んだ人が自ら社会福祉法人を興すまで
布施 松島さんは40代半ばで福祉施設に転職するまで「障がい」に関わったことが無かったのだと聞いています。
松島 以前は地方銀行に勤めていましたが縁があつて福祉施設に転職しました。
布施 ジャンルが全く違う職場で戸惑うこともあつたんじゃないですか？
松島 戸惑うどころか、それまでの人生で一度も経験したことがない環境でしたから、転職してすぐに「辞めたい」と思いました。どうやって辞めようか、いつ辞めようか、そればかりを考えていた時期もありました(笑)
布施 そんな人が今では社会福祉法人の理事長をしているんだから不思議だよ(笑) いったい、どんな心境の変化があつたんですか？
松島 転職先となった福祉施設の理事長の考えに感銘を受けて、「いつかは自分もこの人のようになりたい」と思つたんです。
布施 その人の考えとは？
松島 私が転職した頃は、未だ法整備の途上で現在ほど障がいのある人たちの尊厳や権利が護られていない時代でもありました。その頃でも既に「障がいのある人たちの尊厳と権利を護らなければならぬ」として、彼らを擁護するための活動をしている人でした。



利用者らの笑顔が 咲きこぼれる福祉事業所にと 名称に理念と発展の願いを 冠した社会福祉法人

被取材者、取材者、編集部、関係者などの安全面および衛生面に最大限の配慮をし、記事の一部を既刊号で取材した内容を再構成して掲載しています。

「障がい」や「障がい福祉」について「意識していない」または「知らない」、「身近に障がいのある人がいないから分からない」という人が多いことだろう。
そんな人たちでも、「いつか」「何か」を契機にして、障がいのこと、障がいのある人たちのことを知る時が来るかもしれない。
何かに気付いて新しいことを始めるのに年齢は関係ないが、転職が契機となつて障がいのある人たちに関わるようになり、後に自身で社会福祉法人を設立するに至つたという経歴を持つ人がいる。その人が社会福祉法人咲福社会の理事長・松島肇さんだ。松島さんに福祉法人の設立経緯と現在までを訊いた。



社会福祉法人 咲福社会
群馬県みどり市笠懸町阿左美 1911-43
TEL / 0277-46-8056
http://midori-egao.net/



募集 & 告知

各種の募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

月刊MELDIA常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア（以下、当財団）では、広報誌「月刊MELDIA（以下、本誌）」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所の提供をお願いしています。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

月刊MELDIA定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。お近くに設置拠点がなく入手が困難な場合や、定期購読をご希望の場合に送料無料で指定の住所まで発送をしています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。

※本誌の個別発送業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼しています。

一般財団法人メルディアへの寄付を募集しています

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂いて事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄付を募集しています。

1 一般財団法人メルディアの事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ（サッカー等）を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とし、次の事業を行っています。

- (1) 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成、支援事業
- (2) 経済的な理由からスポーツ（サッカー等）を続けることができない児童、青少年に対する助成、支援事業
- (3) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただき、本誌上に定期的にご報告いたします。

3 寄附金の募集期間

随時

4 寄附金額

10,000円以上任意

5 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありますが、寄附金は法に定める特定寄附金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

6 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記に記載のURLにある「寄付申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座などの詳細について連絡を差し上げます。指定口座への入金の確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。
<https://meldia.org/business/donation/donations/>



お問い合わせはこちら

一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
 一般財団法人メルディア 事務局／担当：後藤（ごとう）・鷺坂（さぎさか）宛て
 TEL：03-5381-3213 / MAIL：org@gf-meldia.com

ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご用意もあります。是非とも一度、ご覧ください。

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



布施博が訊く 特別編「布施博が訊く・選」



元銀行員としての知見を活用 弛まずに工賃の向上を目指す

布施 転職を後悔していたほどの人が社会福祉法人を興すまでになって、現在では市内に複数の福祉施設・作業所、カフェ、農業もやっているそうですが？

松島 近隣の農業指導センターが「耕作放棄地を減らして農地を蘇らせよう」という活動をやっていました。その活動をする人たちが地域の人たちに協力してもらって、酒米と小麦を作ることにしました。

布施 野菜や果物を使った加工食品もいろいろと販売しているようですが？

松島 私たちのは無農薬で野菜を作っていますが、野菜に限らず農作物って「形が悪い」とか「傷がある」という理由で「規格外」とされるものが必ず出てしまふんです。それをどうにかしたいって考えた結果、乾燥野菜とジャムの製造に行き着きました。

布施 なるほど。店内にもいろんな商品が置いてありますよね。ところで、いま話を聞かせてもらっているカフェですけど、こうした街の中で障がいのある人たちが働いているカフェを営んでいるわけですが、街の人たちというお客さんたちの反応はどうですか？

森 ほぼ毎日来店してくれる常連さんも多いのですが、初めて来店してくれた人でも、障がい



街かどカフェ にっこにっこ
 群馬県みどり市大間々町大間々 988-1
 TEL / 0277-46-7825
<http://midori-egao.net/cafe>



のある人たちが働いていることを知って「頑張ってるね」と声を掛けてくれることがあります。それが利用者さんたちの励みになっている部分は大きいと思いますね。

布施 現在、カフェ、作業所、農業と色々やっているわけですが、この先の展開については何か考えていますか？

松島 やりたいことやアイデアはいっぱいあるんですが、何をやるにしても利用者さんに工賃を出るだけ多く払いたって思っんです。いろんなことに果敢にチャレンジして、去年より今年、そして来年と、工賃をアップできるような取り組みをして、利用者さんたちに支払う工賃をもっと増やして行きたいですね。

※編注／記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊 MELDIA の公式見解ではありません。

湘南ベルマーレ

ホームゲーム観戦チケットプレゼント

SHONAN BELLMARE
JAPAN PROFESSIONAL FOOTBALL LEAGUE

©1993 SHONAN.BM

■ホームゲーム一覧

開催日	キックオフ	対戦相手	申込〆切
9/19(土)	19:00	清水エスパルス	9/5(土)
9/27(日)	19:00	川崎フロンターレ	9/13(日)
10/4(日)	15:00	FC東京	9/20(日)

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1
名を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

■応募から観戦までのステップ

※試合と応募に関する詳細はこちら <https://meldia.org/present/>

STEP 1

応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます

財団 メルディア 🔍 検索

STEP 2

メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方は「org@gf-meldia.com」を指定メールアドレスに追加してください。応募後、5日経っても応募完了メールが届かない場合は恐れ入りますが下記お問い合わせ先までお電話くださいようお願いいたします。

STEP 3

抽選

当選者へチケットを
お送りします

当選者の方へ当選メールを送信後、応募フォームにご入力頂いた住所宛にチケットをお送りいたします。当選発表はメールの送付をもってかえさせていただきます。

STEP 4

観戦

スタジアムへGO!

チケットに記載のゲートよりご入場ください。どうぞ観戦をお楽しみください！



※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。併せてご了承ください。

ACCESS

Shonan BMW スタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレ HP をご覧ください



JR 東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行



圏央道寒川南 I.C. より湘南銀河大橋、国道 129 号線経由で約 15 分 (国道 129 号線に随時「総合公園」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

一般財団法人メルディア 事務局 担当:鷺坂(さぎさか)/後藤
TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日~金曜日 9:30~18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承ください。

34 MELDIA CONTENTS 2020 OCT.

01 | 障がい者を応援

特定非営利活動法人ヒールアップハウス/埼玉県川口市

06 | 一般財団法人メルディアとは?

メルディアの基本理念、財団概要、支援事業

07 | 布施博が訊く

辻安全食品株式会社/東京都杉並区

11 | あやなんがいく・1

株式会社パレット/東京都新宿区

15 | 水越けいこ連載「M size / はじまり」

水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る

17 | あやなんがいく・2

パラアスリート・米澤諒

21 | 緊急取材

コロナ禍に揺れる福祉事業所・3

23 | 弁護士・鈴木心の「心配無用」

横浜総合法律事務所/弁護士・鈴木心

25 | 布施博が訊く・選

社会福祉法人咲福社会/群馬県みどり市

28 | 募集と告知

各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

被取材者、取材者、編集部、関係者などの安全面および衛生面に最大限の配慮をし、本号に掲載の一部記事においてはWEB会議システムを利用したリモート取材を行いました。また、今号の一部記事においては既刊号の内容を再構成して掲載しています。

月刊 MELDIA Vol.34 / 2020 年 8 月 25 日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア

発行人 / 小池信三

事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章

編集 / 株式会社 サン・オフィス

編集人 / 東宮恵美

編集長 / 山口慎市

進行 / 谷田貝亘介

編集部 / 株式会社 サン・オフィス/制作部&メディア事業部

ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、篠崎彩奈、鈴木心、森清香、大橋はるか、渡邊希望

カメラマン / 吉岡晋

ヘアメイク / 株式会社Dharma、アサノマコト

デザイン / 有限会社 フレッシュ・アド

印刷製本 / タイハイ株式会社

協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、

特定非営利活動法人ヒールアップハウス、

晴れ晴れ、にちにち、のびのび、

辻安全食品株式会社、株式会社パレット、

株式会社エスプール、株式会社エスプールプラス、

わーくはびねず農園、千葉わかばファーム、米澤寛、米澤しのぶ、

社会福祉法人咲福社会、横浜総合法律事務所、

株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、

株式会社Dharma

※敬称略/順不同



編集部Twitter/<https://twitter.com/MELDIAEdition/>



本誌の無断転載・複製を禁じます

2017-2020©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊MELDIA

MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / **SAN OFFICE**



次号予告

MELDIA vol.35

2020年9月25日 発行予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 32F

一般財団法人メルディア 事務局

TEL: 03-5381-3213

MAIL: org@gf-meldia.com